

2018 年 12 月 7 日 当社 CEO・一柳が塾長を務める「一流塾」の合同忘年会を開催しました。

一柳が塾長を務める経営者塾「一流塾」の合同忘年会を開催しました。今年は、一流塾特別顧問の福川伸次氏（（一財）地球産業文化研究所 顧問、東洋大学総長、元通商産業事務次官）と斉藤惇氏（（一社）日本野球機構会長 日本プロフェッショナル野球組織コミッショナー、（株）KKR ジャパン KKR Global Institute シニアフェロー、前（株）日本取引所グループ 取締役兼代表執行役グループ CEO）、一流塾顧問の渡邊五郎氏（元 三井物産（株） 副社長）と講師の神野吾郎氏（株サーラコーポレーション 代表取締役社長、豊橋商工会議所会頭）、特別ゲストの白石真澄氏（関西大学 政策創造学部 教授）にお越しいただきました。また、第 11 期の現役塾生に加え、第 1 期から第 10 期までの OB 塾生が出席し、100 名を超える参加者が集い賑やかに行われました。



【一柳塾長】



【福川氏】



【斉藤氏】

開会挨拶で一柳塾長は、「この変化の激しい時代を日本にとってのチャンスととらえ、良き仲間と汗をかいて、日本を支える屋台骨となって欲しい」と塾生を鼓舞しました。開会挨拶の後、福川氏から「パラダイムシフトが起きている今、楯円の発想で物事をとらえ、攻守両面において複眼思考が重要である」とのご挨拶と乾杯のご発声を頂きました。続いて、斉藤氏からは、「世界に目を向け、色々な人と交わり、ナレッジを広げることで経営スキルを磨き続けてほしい」とのメッセージを、白石氏からは「三方よしの精神でうまく時代の変化を仕事に活かし、そしてロマンと夢を持っている」と一流塾の魅力についてユーモアを交えたお話を、そして、神野氏からは、「時代の変化が激しく、色々なことが起こるが、毎日を明るく過ごす中で光が見えてくる。そして、一流塾の活躍の場は広がっている」とのお言葉を頂きました。



【白石氏】



【神野氏】

その後の OB 塾生からの近況報告では、まず OB 会（一流塾士会）会長の石井宏明氏から、この 1 年間の勉強会やビジネス交流会など活発化している OB 会の近況等についてお話し頂き、続いて各期の OB 塾生代表の方から近況報告を行って頂きました。OB 塾生の報告に続いて、第 11 期の現役塾生からも自己紹介が行われ、ウィットやジョークに溢れるスピーチの数々に、会場は大いに盛り上がりました。



【OB 会会長 石井氏のご報告】



【OB 塾生の報告（第 1 期生）】



【OB 塾生の報告（第 4 期生）】



【OB 塾生の報告（第 8 期生）】



【OB 塾生の報告（第 9 期生）】

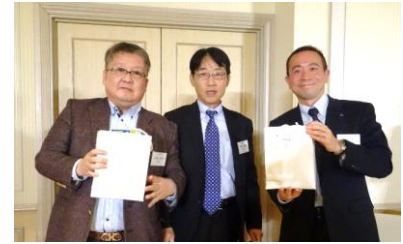


【第 11 期現役塾生の自己紹介】

第 11 期一流塾 開催模様

塾生スピーチに続き、一柳塾長が進行役となり、プレゼント抽選会が行われました。講師・ゲストや塾生の方々からご提供頂いた豪華なプレゼントの数々に、当選者が決まるごとに歓声が沸き起こり、会場全体が非常に盛り上がりました。

【プレゼント抽選会：プレゼンターと当選者の記念写真】



その後の歓談時間では、テーブルを超えて会場のあちこちで交流の輪がいくつもでき、講師・ゲストを囲んで情報交換や近況報告など、期を超えた塾生同士の交流が活発に行われました。

【歓談の様子】



そして、「一柳式マナー講座」と題した交流イベントは、硬軟織り交ぜたユニークなイベントとなり、会場が一つになって更なる盛り上がりを見せました。

【OB会イベントの様子】



最後は、渡邊氏から「一流塾という人生道場でのご縁を大切に、太く豊かに生きられよ」とのお言葉をいただき、一本締めで会が締めくくられました。出席者一同、この一年間を振り返りつつ、来年に向けての決意を新たにしていました。

OB 塾生からは、「年に一度の塾忘年会を楽しみにしている。ここに来ると久しぶりに会う人ばかりでなく、新たな期の塾生とも会えて新たな関係ができて有意義だ」「たくさんの先生方、先輩方が築いてきた一流塾の卒業生としての誇りを持って、一流の経営者になれるよう努めていきたい」といった声が、また現役塾生からは、「たくさんのOB 塾生の方と交流ができ、『塾生のつながり』や『卒塾後の広がり』を感じることができた」などの声が聞かれました。



【渡邊氏の中締め】

2 次会においても、一柳塾長や多くの塾生が参加し、会場のあちらこちらで真面目な話から柔らかい話まで、楽しい交流が深夜まで続きました。



【2 次会の様子】

